

議会モニター意見(まとめ) R6.5月受付分

モニター項目	検討した意見(抜粋)	検討結果(公表内容)
⑨その他〔政務活動費に関して〕	令和5年度政務活動費の報告書について下記の点について意見を提出します。 ①広報費作成が今回ありましたが、政務活動費の手引きよると見本の添付が必要となっているのに今回添付されていなかったのでのような広報をしたのが確認できませんでした。 ②研修の宿泊費の領収書が支払先の印鑑や印紙の添付は確認できるのですが金額や内訳が書かれているように見えないものがありました。(コピーの関係でしょうか)また、領収書ではなく領収書控となっているものがあり、これは支払先のホテルが持っている物ではないかと疑問を感じました。同じく添付されている領収書(電算で打ち出されている物)との金額の整合性がとれない気がします。 ③研修の講師料が支払われていました、講師名はありましたがこの方々がどのような人かわからず、研修の内容も標題のみの感じがして何を聞く事ができたのかが見えないような気がしました。 ④令和4年度の政務活動費についてのモニター意見で資料購入費の効果について意見を述べさせていただきましたが、その回答で「資料購入費については検討・報告を求める」とありましたがどのように検討されたのでしょうか。資料購入の成果がもう少し書かれていると良いと思います。	以下回答させていただきます。 ①チラシ見本の提出を依頼しました。提出あり次第ホームページにて公開させていただきます。 ②原本と閲覧用には金額や内訳の記載があるので、データを取り込み直し、読めるようにしました。ホームページに領収書等の写しを登録する際は、パソコン画面上でも見えるように確認します。 ③会派長に報告し、報告書に講師紹介と受講内容を追加します。 ④会派長等から資料購入の成果について意見をいただきました。調査研究の資料として会派共同の情報収集ツールとして購入しますので、購入時には効果報告は出しにくいと判断されました。ただし、一般常識とかけ離れた内容の資料購入の際は、購入目的を明確に備考欄等に表示願うこととなります。
⑨その他(議会報告会)	議会報告会資料を読ませて頂きました。体調不良のため参加できませんでしたので、資料を頂きました。 資料から読み取ると議員の数は16名から14名に削減かなと予想します。このまま人口が減っていくとそれにあわせて減らしていくのは危険かなと思いました。人口は減少することはほぼ確定しているので、今回だけではなく、10年後、20年後の人口に対して議員の数なども話合わないといけないのかなと思いました。最低維持しないといけない人数もあると思います。 議員の人数が少なくなると、選挙に強い方、組織が持っている人が何期も勤める議員の固定化になると思います。多様な意見の減少、なり手不足に拍車をかけてしまうのではないかと懸念します。 また、議員の報酬について昨年度、議会報告会が開催されたと思います。そして、総額を超えないなら上げても良いと答申あったと思います。案として14名にして報酬を3万増やす等。 今回議員を減らして、もし報酬を上げるのであればその旨もアンケートや議会報告資料に入れてもらいたかったです。 アンケートに回答した市民は、議員を減らす＝議員報酬の総額も減ると思っている方も多いと思いました。議員報酬の総額が変わらないのであれば、減らすではなくてより人数を減らすずにそのままの人数が良いとアンケートに回答した人もいたと思います。また、昨年の議員報告会で市民と話したことの結果報告も行ったほうが良いと思います。 来年もしくは後期に再度議会報告会を行うのであれば、前回の話し合いの結果がどうなったかを報告する形にしていいただければと思いました。	議員定数の削減について、懸念するご意見ありがとうございます。議員定数の審議の中では、今後の議員定数削減傾向の中で、12人を下回ると議会機能が難しいのではとの意見もありました。 議員報酬額については、成り手不足の問題等により額を上げる審議結果の報告書を市長に提出しました。議員報酬額については、市長が設置する特別職等報酬審議会の答申により市長が決定するものですので、議会としては当該審議会の答申結果(ご意見の内容が一例で記載)をいただきました。 議員定数については、議会自らが発案(条例案)できます。議員定数についてのアンケートも行い、過日の議会報告会では、アンケート結果も合わせて議員定数の審議状況を報告し、参加者からもご意見をいただきました。 議会報告会の内容は、伊豆市議会のホームページに報告書を掲載しますので、御覧ください。(R6年開催分は作成中) 本年度は、10月に議会議員改選の年ですので、議会報告会を5月に開催いたしました。